

# 河川環境データマップ構築の理由

平成18年度鹿児島測量専門学校が卒業研究で始めた河川環境改善に向けたプロジェクト

住民参加型計画手法を用いた  
思川環境改善計画策定の試み

水質調査による河川環境の把握と「始良  
いんふおマップ」による河川情報の公開

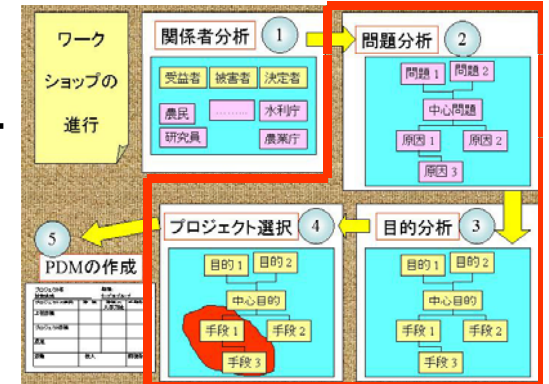
WebGISの構築や、河川環境改善に向けた計画の策定を行う

# 住民参加型計画手法

- ワークショップを利用して、実施者・受益者双方の関係者(ステイクホルダー)とともに計画策定を行う。
- 特に、受益者の意見を広く取り入れて適切な事業の計画立案を行う。

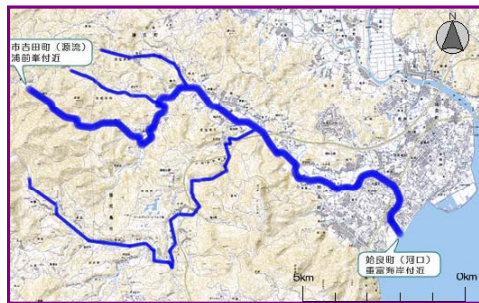
## プロジェクト・サイクル・マネジメント手法(PCM手法)

- 多様な参加者
- 平等な議論の進行
- カードによる意見の視覚化・共有
- 住民の要望のくみ上げ
- 多角的な視野による分析
- 参加意識の向上

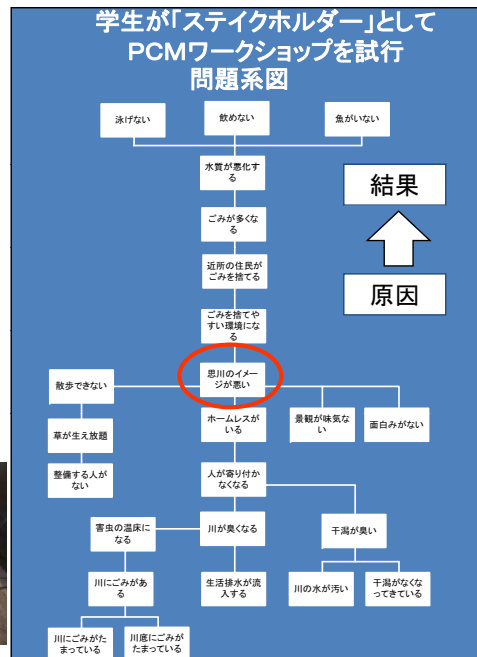


# 思川の問題分析

- 河川長:約17キロ
- 流域面積:60平方キロ



写真提供: NPO法人くすのき自然館



# 問題改善(目的分析)

## 選定されたプロジェクト (黄色い四角の中)

→思川環境改善計画の骨子

- 干潟保全プロジェクト
- 下水道整備プロジェクト
- 河川敷クリーンアッププロジェクト
- 地域資源発掘プロジェクト
- 思川の現状把握と情報発信**  
- 水質調査・指標生物調査を実施  
- 結果をWebで発信する

河川環境データマップの構築

